

## アキュラホームが デザイン原則で街並みづくりを提案

全国レベルのモデルケースとして同業者同士のコラボレーションで98区画

注文住宅のアキュラホームが埼玉県吉川(よしかわ)市で大型分譲事業(きよみ野センター・コート)を行ないません。

同業の地域ビルダーとのコラボレーションにより大規模で統一感のある街並み作りを提案します。

本業である注文住宅建築技術と工務店支援で好評のデザインコード(デザイン原則)や共同購入のスケールメリットを駆使し、大手に負けない資産価値の高い住宅と街並みを適正な価格で提供します。



### デザインコードを用いた美しい建物と街並み (大型分譲で効果的に)

デザインコードは普遍的な美しさを求めるデザイン法則をアキュラホームで体系にまとめたものです。画一的になりがちな分譲地で、地域差や住む人の個性を尊重しながらも統一感ある街並みを実現することができます。デザインとは感覚に訴える微妙なものですが、今回のような98区画の大型分譲地ではより効果的に機能します。

### 同業地域ビルダーとのコラボレート(住宅業界の新しいビジネスモデル)

デザインコード開発の目的でもある地域ビルダー協業促進のモデルケースとして、アキュラホームは同業他社2社と提携し、大型分譲事業を実現しました。全国の木造住宅のおよそ70%を建築している地域ビルダーは地元に着した小規模企業がほとんどであり、協業することによる次の時代へのあるべき住宅供給のあり方を具体的に実践するものです。

### 資産価値の高い家づくり・街並み作り

住宅そのものの資産価値を形成するものは耐久性・防犯性など住宅の基本性能をはじめとして、風化しない外観デザイン、立地の利便性、街並み全体の美しさなどです。これまで木造住宅はおよそ20年で資産価値がなくなると言われてきましたが、当社で10年来推進している「新世代ハウス」をベースに住生活基本法の施行で本格化が予想される住宅の資産価値化にいち早く対応しています。

各戸にはシンボルツリーと窓に風を取り込むウインドツリーを配し、街区には風景のリズムと落ち着きを目的とした街路樹が植えられ、街の熟成により地価を維持向上させることを目指します。

### 価格以上のバリューを追求

アキュラホームが主宰する全国工務店ネットワーク600社超のスケールメリットを活かした調達コストの低減や、注文住宅に近い供給形態でありながら、建築時期のグループ化や工期工程の合理化でコストダウンをはかり適正な供給価格を追及しています。

所在地：埼玉県吉川市きよみ野3丁目10番地他

発売時期：平成18年8月26日より

写真データは右記のURLよりダウンロードすることができます URL:<http://www.aqura.co.jp/news.html>

<本件についての報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越

Email: horikosi@aqura.co.jp TEL: 048-631-3020(ダイヤルイン) FAX: 048-631-2334

上記でつながらない場合は090-7843-6574まで

消費者からのお問い合わせ先に関しましてはTEL: 0120-004-383へお願いします。

## アキュラホーム

「日本の住まいを安くする」事をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。住宅事業の中で培った経験や技術力を活かして住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、これを駆使することでお客様本位の高品質でありながら坪 30 万円以下で建築可能な注文住宅を提供し続け、業界をリードしています。また、全国の地域ビルダー・工務店約 631 社によるネットワーク「JAHNet(ジャープネット)」(旧アキュラネット)を主宰し、そのスケールメリットを活用して、高品質ながら低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入しています。特に、2001 年に坪 21 万円からというローコスト住宅「M21」で話題になって以来、高気密高断熱(次世代省エネ)住宅、太陽光発電搭載住宅、オール電化住宅、などを相次いで坪 30 万円以下で発売し話題を集めました。

こうした全国工務店の活性化につながる活動は、国や官庁、地方公共団体からも注目され、経済産業省における「次世代省エネ住宅普及ビジネスモデル」の参考とされました。また、2005 年 10 月には自らの IT 活用に加え、遅れているといわれる住宅建設業界での IT 活用の普及に顕著な貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受賞しました。最近では東京都による「住宅価格 3 割引き下げ実証実験」で圧倒的な低価格提案(他提案が 2/3 に引下げるなか 1/2 の価格を提案)をもって事業予定者に選定されました。

## 耐震性に優れた新世代ハウス

アキュラホームの家は耐震実大実験(2005 年 3 月実施)によって震度 7 クラスの地震に 3 回被災させてもほとんど損傷しないことが実証された「新世代ハウス」です。「新世代ハウス」は旧建設省が開発し、(財)日本住宅・木材技術センターにより認定された木造住宅供給支援システムによる高品質な住宅です。性能面では品確法に対応、住宅性能表示制度において主要 6 項目(倒壊防止、損傷防止、耐風、劣化対策、維持管理、空気環境)で最高ランクを満たしており、保証面においても施工前の全棟地盤調査の実施、施工中での第三者機関による工事検査、さらには引渡し後の定期的アフターメンテナンスや財団法人住宅保証機構による 10 年間の性能保証や地盤保証などが盛り込まれています。

## デザインコード

住宅に限らず形あるものの美しさには一定の法則性があることに着目し、それを住宅設計の場面で活用できるようアキュラホームがコード(原則)化したものです。

デザインコードは 2006 年春からジャープネット会員工務店で運用を開始しました。これにより地域工務店の課題とされていたデザイン力が飛躍的に向上し、高額な住宅でなくても美しく資産価値の高い住宅が提供できるようになり社会資本の充実に貢献できます。

## <アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-10-16 シーノ大宮ノースウイング 15 階
電話	048-631-2333(代)
創業	1978(昭和 53)年 9 月
資本金	9,314 万円
従業員数	452 名(06 年 4 月 1 日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	159 億円(06 年 2 月期)
ホームページ	<a href="http://www.aqura.co.jp">http://www.aqura.co.jp</a>